

眼科に通院中の（または過去に通院・入院されたことのある）患者さんと  
ご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 多発消失性白点症候群における抗網膜抗体の有無による臨床像の比較検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 安藤 亮（医学研究院眼科学教室・特任助教）

[研究の目的]

多発消失性白点症候群（multiple evanescent white dot syndrome : MEWDS）の抗網膜抗体\*を検出し、陽性群と陰性群で臨床像に違いが見られるかどうかを検証すること。MEWDSにおける抗網膜抗体の存在が、臨床所見に与える影響や重症化のリスク因子になりうるのかどうかを調査します。

\*抗網膜抗体とは自己の網膜を攻撃してしまう抗体のことをいいます。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2008年1月1日から2021年3月31日までの間に、北海道大学病院眼科にてMEWDSと診断された患者さんで、抗網膜抗体検査を行った方。

○利用するカルテ情報

- ① 背景情報：年齢、性別、主訴、症状、病歴、診断名、治療歴
- ② 自覚的検査結果：視力、視野
- ③ 他覚的検査結果：屈折値、細隙灯顕微鏡所見、眼底写真および所見、光干渉断層計 [網膜・脈絡膜の断層像、断面像を撮影]、蛍光眼底造影検査、眼底自発蛍光、網膜電図
- ④ 採血データ（抗網膜抗体の有無と種類）

[研究実施期間] 実施許可日～2022年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせするこ

とができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院眼科 担当医師 安藤 亮

電話 011-706-5944 FAX 011-706-5948